

夢二

YUMEJI TAKEHISA

をとりまく

人間関係

交流から
生まれた
美と言の葉



2022

10.1 SAT

12.25 SUN

竹久夢二・画 セノオ楽譜「蘭燈」1921年 (歌手・淡谷のり子が愛唱した曲)

竹久夢二美術館

<https://www.yayoi-yumeji-museum.jp>



①

大 正ロマンを象徴する画家・竹久夢二(1884-1934)の人間関係に眼を向けると、夢二と同時代に活躍した人々との交流が浮かび上がり、大正文化に彩りを添えた。本展では夢二と関わった文学者、画家、音楽家、出版人及び恋人を紹介し、各人ゆかりの作品や資料展示を通じて、夢二の交流から生じた美と言葉をクローズアップします。

あわせてこれらの人々を知るエピソードから、夢二の素顔に迫ります。



②



③

① 竹久夢二・画「サーカス」昭和初期(漫画家・田河水泡田蔵) ② 中山晋平・作曲、竹久夢二・画中山晋平作曲全集民謡曲「愛して頂戴」1930年 ③ 与謝野晶子・文、竹久夢二・挿絵「私の生ひ立ち」1915年

紹介する夢二ゆかりの人々 秋田雨雀・有島生馬・有本芳水・淡谷のり子・岩田専太郎・巖谷小波・上田龍耳・岡田三郎助・翁久允・小野政方・恩地孝四郎・笠井彦乃・神近市子・河井醉茗・川端康成・岸他万喜・葛原しげる・久米正雄・河本亀之助・西條八十・佐々木カ子ヨ・サトウハチロー・島源四郎・島崎藤村・島村抱月・妹尾幸陽・田河水泡・竹久不二彦・田中恭吉・谷崎潤一郎・徳田秋聲・長田幹彦・中山晋平・野口雨情・野長瀬晩花・萩原朔太郎・藤島武二・藤村耕一・露谷虹児・細田源吉・正木不知丘・松井須磨子・三好米吉・望月百合子・柳原白蓮・山田耕筈・山田順子・与謝野晶子・吉井勇・吉屋信子(五十音順)

担当学芸員によるギャラリートーク

10/15 11/13 12/17 午後2時より



萩原朔太郎 大全 2022

萩原朔太郎 特別コーナーを設けます
◆ 楠本まき原画の特別展示もあります ◆

開館時間 午前10時〜午後5時(入館午後4時半迄)
休館日 月曜日

※10月10日(月・祝)開館、翌10月11日(火)休館
※新型コロナウイルスの影響により変更になる場合があります。
入館料

一般1000円/大・高生900円/中・小生500円
※弥生美術館「線と言葉・楠本まきの仕事」展も
ご覧いただけます

竹久夢二美術館

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-2
TEL 03(5689)0462